

## ミュンヘン・ラパルマ滞在を終えて

理学系研究科物理学専攻 博士2年 岩村由樹

私は2018年10月4日から12月24日にかけて、ミュンヘンにあるマックス・プランク物理学研究所のMAGIC望遠鏡グループおよびスペイン領カナリア諸島のラパルマ島にあるロケ・デ・ロス・ムチャーチョス天文台を訪れました。

マックス・プランク物理学研究所ではMAGIC望遠鏡によるパルサーのガンマ線観測データを解析しました。国際的な共同研究であるMAGICグループの第一線に立つ研究者達の中に身を投じ、パルサーの解析手法を学び議論を交わしたことは大変有意義な経験となりました。

また、ロケ・デ・ロス・ムチャーチョス天文台ではMAGIC望遠鏡の観測シフトを担当しました。望遠鏡についての知識を深めつつ毎日眺めた美しい夜空や夕日は強く心に残るものでした。

今回の訪問を通して私は今後の研究のための地盤をより強固にすることができました。お世話になったDavid Paneque氏、Giovanni Ceribella氏を始めとしたMAGICグループの皆様、および今回の滞在を支援してくださった大学関係者の皆様に深く感謝いたします。



Roque de los Muchachos 天文台の MAGIC-II 望遠鏡(スペイン領カナリア諸島)